

「孫正義育英財団」の設立について

～高い志と異能を持つ若者が才能を開花できる環境を提供し、未来を創る人材を支援～

ソフトバンクグループ代表の孫 正義は、高い志と異能を持つ若者が才能を開花できる環境を提供し、未来を創る人材を支援することを目的に、「一般財団法人 孫正義育英財団」（所在地：東京都港区、代表理事：孫 正義、以下「当財団」）を2016年12月5日に設立しました。シンギュラリティを見据え、今後大きく変化していく世界における新世代のリーダーを支援するため、高い志と異能を持つ若者を対象としてさまざまな活動ができる場の提供、海外留学などの学費支援を行います。また、AIなど新たなテクノロジー分野への助成などを行うほか、未来に貢献する研究・団体を支援していきます。

当財団 代表理事の孫 正義（ソフトバンクグループ代表）は、設立について以下のように述べています。
「人類最大の革命であるシンギュラリティを見据え、高い志と異能を持ち、新しい世界を創出していく数多くのリーダーが求められると考えています。この財団を通じて、未来を創る若者に、新しい価値観やテクノロジーに触れ、一流の志を持つ仲間との交流ができるような場を提供したり、奨学金やテクノロジー研究への助成するなど、私ができることを精一杯やっていきます。志を持つ若者には、生涯をかけて登るべき山を見つけてほしいと願っています。新しい世界を担う新世代のリーダーを支援することで、人類の未来に貢献したいと考えています」

当財団 副代表理事の山中 伸弥（京都大学 iPS 細胞研究所 所長／教授）は、以下のように述べています。
「早い段階から、自分の才能を信じて磨き続けられる環境に身を置くこと。そして、失敗や挫折を恐れずに、自分の目で、頭で、体で、たくさんの経験をすること。それが、科学技術の分野はもちろん、さまざまなフィールドで活躍する人材には必要不可欠だと考えています。皆さんが大きなビジョンを掲げ、その才能を発揮して、日本そして世界を支える未来の力になっていくことを心から応援しています」

当財団は、12月5日より活動に向けて準備を開始し、2017年1月から支援を希望する若者を募集する予定で、同年春以降本格的に活動していきます。

また、2月10日に「未来を創る若者たちへ」をテーマとして、代表理事 孫 正義、副代表理事 山中 伸弥、理事 五神 真、評議員 羽生 善治が登壇する特別対談イベントを実施します。本イベントへの参加申し込みを本日より当財団のWEBサイト (<http://masason-foundation.org/>) で受け付けます。

■一般財団法人 孫正義育英財団の概要

名称	一般財団法人 孫正義育英財団	
設立日	2016年12月5日	
理事	代表理事	孫 正義（ソフトバンクグループ代表）
	副代表理事	山中 伸弥（京都大学 iPS 細胞研究所 所長／教授）
	理事	五神 真（東京大学総長） 佐藤 康博（株式会社みずほフィナンシャルグループ 取締役 執行役社長 グループ CEO） 國部 毅（株式会社三井住友銀行 頭取兼最高執行役員） 青野 史寛（ソフトバンクグループ株式会社 執行役員 管理統括）

評議員	羽生 善治（日本将棋連盟棋士） 熊田 博光（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院長） 永井 浩二（野村ホールディングス株式会社 取締役兼代表執行役グループ CEO） Boris F.J. Collardi（ジュリアス・ベア 最高経営責任者） 小林 啓文（小林啓文法律事務所 弁護士） 孫 泰蔵（Mistletoe 株式会社 代表取締役社長兼 CEO）
監事	山田 淳一郎（税理士法人山田&パートナーズ 名誉会長） 中村 直人（中村角田松本法律事務所 弁護士）
主な活動	(1) 未来を創る人材への育英事業 (2) 未来を創る人材を育成するための施設運営 (3) 未来を創る人材を育成するための環境整備支援 (4) 未来を創る人材への支援者や有識者による会議や交流会の開催 (5) 世界のさらなる文明の発達に貢献する分野の研究者及び研究機関への支援 (6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

■特別対談イベント「未来を創る若者たちへ」について

1. 日時：2017年2月10日（金）午後6時開始
2. 会場：ロイヤルパークホテル（東京都中央区日本橋蛸殻町2-1-1）
3. 登壇者：孫 正義、山中 伸弥、五神 真、羽生 善治
4. プログラム：(1) 「財団設立への思い」 孫 正義によるスピーチ
(2) 「未来を創る若者たちへ」 孫 正義、山中 伸弥、五神 真、羽生 善治による対談